

# 【応募用紙】

## 1 応募者概要

氏名または団体名	(ふりがな: とつかえこーでいねーたーきょうぎかい) とつかエココーディネーター協議会		
代表者の役職・氏名(団体の場合)	(ふりがな: たかしま たけお) (役職) 会長 (氏名) 高嶋 威男	会員数(団体の場合)	(令和元年 11月現在) 26名
ホームページアドレス	なし	活動開始年月	昭和・平成 28年 4月
活動地域(複数選択可)	① 横浜市(戸塚)区 ② 横浜市全域 ③ その他( )		
活動分野(複数選択可)	1 川・海・水 2 緑・樹林 3 農業 ④ 3R ⑤ 環境教育・学習 6 生物多様性 ⑦ 地球温暖化対策 8 その他( )		
活動の目的やねらい	主に戸塚区において、地球温暖化対策行動に関する普及・啓発を行う。		
過去に受けた表彰および受賞年度	(例)横浜□□賞(平成○年度) なし		

## 2 最近3年間の主な活動

	活動・取組・イベント等の名称 発行した印刷物等の名称	参加人数、 発行部数等	詳細内容
平成 29 年 度	①とつかキャラバンエコ講座	①129人	①消費電力比較器を使用した省エネ講座や、資源循環局、建築局と連携したごみの分別やエコリノベーション講座を開催。 ②環境に関連する施設の見学会を開催(年2回 見学先:横須賀市リサイクルプラザ「アイクル」、資源循環局金沢工場、JFEアーバンリサイクル(株)、新日本石油精製(株)根岸製油所) ③間伐材や海藻などを使った工作体験等を通して、環境について考える啓発イベントを区役所と共催で実施。新規取組として、野毛山動物園によるワークショップ及び東京ガス(株)による環境講座「燃料電池について学ぼう・実験しよう」等を企画運営。 ④協議会活動メンバーの養成を目的に、区民向けの講座を実施。内容:「異常気象と私たちの暮らしに与える影響」講師:水越 祐一氏(気象予報士)、「戸塚区の温暖化対策の取り組み」講師:戸塚区区政推進課企画調整係長 [REDACTED]氏
	②施設見学会	②49人	
	③とつかエコフェスタ	③延べ 2,332人	
	④エココーディネーター養成講座	④25人	
平成 30 年 度	①とつかキャラバンエコ講座	①82人	①H29①と同講座 ②年2回開催(見学先:(公財)地球環境戦略研究機関(IGES)、(株)大川印刷、近代ホーム(株)、スマートウエルネス体感パビリオン) ③延べ 2,273人
	②施設見学会	②38人	
	③とつかエコフェスタ	③延べ 2,273人	

	④エココーディネーター養成講座	④42人	<p>③H29③と同イベント。新規取組として、金沢動物園によるワークショップ及び東京ガス（株）による環境講座「エコ・クッキング」を企画運営</p> <p>④H29④と同講座。区民とともに企業・学校にも声掛けを行い、多方面の方に参加いただいた。</p> <p>【1】内容：地球環境を守るための企業の責任～企業のSDGs実践紹介～ 講師：有本幸泰氏（イオントップバリュ（株）ブランドマネジメント部）</p> <p>【2】内容：人と未来をつなぐ下川のチャレンジ～下川町で取り組んでいるSDGsの事例紹介～ 講師：■■■■氏（下川町政策推進課SDGs推進戦略室長）</p>
令和元年度	①とつかキャラバンエコ講座	①23人	①H29①と同講座。新たに「SDGs」をテーマにした講座を追加。11～3月で9回実施予定。
	②施設見学会	②16人	②見学先：昭和電工KPR、川崎エコ暮らし未来館 令和2年2月にも開催予定
	③とつかエコフェスタ	③—	③H29③と同イベント。新たな取組としてSDGsパネル展を同日開催。（11月23日実施予定。）
	④エココーディネーター養成講座	④—	H29④と同講座。令和2年3月に開催予定。
	⑤SDGsパネル展	⑤—	⑤市内企業・大学等のSDGsに関わる取組を紹介するパネル展を戸塚区役所と協働で実施。（参加団体数 企業：7、大学：4、高校：1、中学：1）
	⑥小中学校向けSDGs冊子の作成	⑥1,000部予定	⑥小中学校の教員向けに、学校の授業で活用できる企業・大学が実施するSDGsに関わる学習プログラムを紹介する冊子を戸塚区と協働で作成。（令和2年2月配付予定。）

### 3 地域との関わり

	活動・取組等の名称	詳細内容
自治会・町内会との関わり	とつかキャラバンエコ講座 食廃油の回収	地区センター及び区に18ある連合町内会で省エネやごみ、SDGsをテーマにしたエコ講座を順次実施。 食廃油の回収を町内会・自治会に推進。 実績 R1:941.5kg、7ヶ所(1～11月の実績) H30:655kg、3ヶ所 H29:470kg、3ヶ所
学校との関わり	芝生に親しむイベント	横浜市の緑化施策で実施している小学校の校庭芝生化事業において、学校・区役所と連携し、イベントに参加した親子に環境講座と間伐材を使用した工作を実施。
他の市民団体との関わり	お結び広場 AQUAフェスタ 戸塚ふれあい区民まつり	戸塚区の様々な活動団体が参加する地域活性化イベントに出展。 地域団体主催の阿久和川清掃と川に親しむ行事に戸塚区と協働でエコ啓発のブースを出展。 区内農家に協力いただき、地産地消の啓発と野菜販売を実施。

企業等との関わり	講演会・養成講座  施設見学会 SDGs の取組	SDGs 等をテーマにした公開講演会を実施。地元企業や学校の教員に参加を呼びかけている。 将来的に企業に賛助会員になってもらうことも想定している。 環境活動を実施している企業の見学会の実施。 市内の企業・大学等に協力いただき、SDGs に関わる取組を紹介するパネル展を戸塚区と協働で開催。また、小中学校の教員向けに、学校の授業で活用できる企業・大学が実施する SDGs に関わる学習プログラムを紹介した冊子も戸塚区と協働で作成予定。
行政との関わり	とつかエコフェスタ とつかキャラバンエコ講座 省エネ相談会 地球温暖化防止活動 補助金交付	戸塚区区政推進課が主催の行事に共催者として参画している。 資源循環局、建築局(住宅公社)と連携して講座を実施。 環境月間に合わせて、家庭の省エネ相談会を戸塚区庁舎で開催。 神奈川県地球温暖化防止活動推進員の委嘱を受けて活動中。 戸塚区地域振興課 とつか区民の夢プロジェクト補助金
その他、環境以外の分野との関わり		

#### 4 団体の発足経緯／活動を始めたきっかけ、動機

※立ち上げた主体、どのようにして活動に携わる人が増えてきたのか等も合わせ、具体的に記入してください。

※個人の方は、活動を始めたきっかけについて記入してください。

平成 27 年度に戸塚区による「とつかエココーディネーター養成講座」を受講し、修了した 27 名により、地球温暖化防止活動をするために協議会を設立することにした。その後、施設見学会や養成講座を協議会で実施し、参加者の中から一緒に活動するメンバーを募っていった。

#### 5 今までの活動

##### 活動の目標・ねらいに対する成果

戸塚区民に広く地球温暖化防止対策について認識していただけることが会の設立目標。設立時はとつかエココーディネーター協議会の存在さえ知られていなかったが、キャラバンエコ講座や施設見学会、さらに戸塚区との協働事業に参加するにあたり、知名度もあがり、キャラバンエコ講座は地区センターの自主事業として取り組んでもらったり、資源循環局戸塚事務所とのコラボレーションもあり、環境活動推進員の参加や、所属する地区連合町内会での「エコ講座」の開催も年々増加してきている。また施設見学会では一般区民の参加もあり、参加した区民が当会の活動に協力してくれることも成果の一つである。毎年開催されている「ふれあい区民まつり」では、地産地消をテーマに戸塚区で栽培されている野菜を販売している。

##### 生物多様性に関する取組（生物多様性特別賞の選考の参考とします）

※取組の中で、生物多様性に関するものを記入してください。

（1 ページ「生物多様性特別賞について」に事例を記載しています。）

## 6 今後の活動方針

※次年度以降の目標や、活動継続のためにどう引き継いでいくのかも含めて具体的に記入してください。

設立当初は地球温暖化防止活動を主に行ってきたが、横浜市がSDGs未来都市に選定され、戸塚区としてもSDGsの普及啓発に取り組み始めたので、キャラバン「エコ講座」のテーマにSDGsを追加した。今後はSDGsを進める中で「地球温暖化防止活動」を目標にしていきたい。今年度のキャラバン「エコ講座」はSDGsのテーマの希望が多くなっている。前年度のエココーディネーター養成講座でもSDGsを取り上げたところ、一般の人だけでなく、企業や、学校の先生の参加もあったことから、戸塚区とも連携して小中学校への出前授業を積極に進めることにしている。現在、小中学校に配布する企業・大学等が実施する出前授業を紹介する冊子を作成中である。

## 7 審査にあたり、最も注目してもらいたい取組、PRポイント

※最も注目してもらいたい／評価してもらいたい取組や、これまでの項目に当てはまらないPRポイントについて具体的に記入してください。

年間の活動は、年度初めの総会にて決定し、具体的には、毎月の役員会、定例会にて話しあい実施につなげている。事業は「自主事業」と「戸塚区との協働事業」とがあるが、どの活動も会員が一生懸命取り組んでいる。特に、これまで戸塚区にある6地区センターを中心にエコ講座を実施し、自治会町内会においても部分的には実施してきたところではあるが、今後はより自治会町内会（連合含む）へ積極的に温暖化対策をPRしていくことにしている。

また、神奈川県地球温暖化防止活動推進員として9名が県知事から委嘱を受け、「横浜温暖化推進員会議」に参加し、積極的にエコ活動の情報を得ているのも強みである。各事業の詳細については別紙の資料を参照して頂きたい。

第7回

# バスで行く 施設見学会

① 昭和電工KPR(昭和電工株式会社川崎事業所)

② かわさきエコ暮らし未来館

参加者募集

## 施設紹介

① 日本最大級のケミカルリサイクル施設で、使用済みプラスチックの破砕成型設備・ガス化設備を持った企業です。

使用済みプラスチックを分子レベルまで分解し、合成ガスを作り、その合成ガスの利用として飲料用などの液化炭酸ガスを作ります。またリサイクル行程中に排出される副産物は、他の製品の原料として再利用されます。

② 地球温暖化、再生可能エネルギー、資源循環の3つのテーマを中心に、環境を守るためにはどうしたらよいかを具体的かつ体感的に学べる環境学習施設として、2011年8月開館しました。

敷地内の見学施設には、浮島太陽光発電所(メガソーラー)、浮島処理センター、資源処理施設が併設されています。

見学日：令和元年

7月19日(金)

9:00~16:30

所在地：

① 川崎市川崎区扇町5-1

② 川崎市川崎区浮島509-1

定員：25名(先着順)

会費：1,000.-

昼食は各自ご用意ください。

交通：貸切バス1台

出発時間：各地集合時間10分後

集合：(1) JR戸塚駅西口「奉斎殿」脇(サクラス向い) 9:00

(2) JR東戸塚駅西口ロータリー 9:10

解散：JR戸塚駅西口付近及び東戸塚駅西口付近で解散(最終戸塚駅付近16:30頃予定)

お願い：浮島処理センター敷地内は安全確保の為、傘等の使用が禁止です。代替雨具をご用意下さい。

◎申込み方法と締切：参加希望者は、氏名、連絡先、集合・解散場所を電話またはFAXで、  
申込先に7月15日(月・祝) 厳守で申込み下さい。

申込先：TEL・FAX 045-821-4822 杉浦英利 宛

主催：とつかエココーディネーター協議会

エコに関する普及・啓発を目的とした団体です。戸塚区役所や地域団体と協働で活動しています。

# エコ講座

参加  
無料

## 「SDGs とエコリノベーション」

### 第一部 「分かりやすい SDGs について」

講師： 株式会社 大川印刷 有本 幸泰氏



### 第二部 「省エネ・健康・快適な

### 住まいを実現するエコリノベーション」

提供：横浜市建築局住宅政策課

講師：(株)佐々木設計事務所 佐々木 龍郎氏



【開催日】 2020年1月28日（火）

【時間】 10:00～12:00

【定員】 20人（先着）

【申込】 12月11日午後2時から

電話・来館・HPで受付（先着）

東戸塚地区センター

TEL045-825-1161

<http://higashitotsuka.chiiki-support.jp>

## 平成29年度事業報告

## 1. 定例会

(1) 役員会の開催；定例会の1～2週間前に事業の企画立案のために役員会を開催した。

場所は区役所3階 区民広間

(2) 定例会の開催

定例会	開催日	会場	内容	参加人員
4月	4月26日(水) 13:30～	上倉田地域ケアプラザ	29年度総会に向けての検討、区役所実施のエコ関連事業の紹介、第2回施設見学会	8名
5月	5月19日(金) 13:30～	とつか区民活動センター	29年度総会(本人出席8名、委任状提出10名)	8名
6月	6月28日(火) 10:00～	フレンズ戸塚	省エネ相談会、川上地区連合町内会キャラバンエコ講座の報告	8名
7月	7月25日(金) 9:00～	第2回施設見学会	見学場所；横須賀市リサイクルプラザ「アイクル」、横浜市資源循環局金沢工場	10名
8月	8月23日(水) 13:30～	上倉田地域ケアプラザ	協議会紹介パネルの検討、AQUA フェスタ、キャラバンエコ講座の進め方	9名
9月	9月20日(火) 13:00～	上倉田地域ケアプラザ	とつか区民まつり、とつかエコフェスタの準備状況、キャラバンエコ講座	10名
10月	10月25日(水) 13:30～	フレンズ戸塚	とつか区民まつり・キャラバンエコ講座の進捗状況、うちエコ診断	8名
11月	11月16日(木) 13:30～	フレンズ戸塚	とつか区民まつり・とつかエコフェスタの報告、キャラバンエコ講座、うちエコ診断	9名
12月	12月16日(火) 13:00～	上倉田地域ケアプラザ	うちエコ診断、キャラバンエコ講座の進捗状況、エココーデイナー養成講座	8名
1月	1月26日(木) 12:00～	とつか区民活動センター	キャラバンエコ講座、第3回施設見学会、東戸塚小芝生管理サポート	12名
2月	2月21日(水) 9:00～	第3回施設見学会	見学場所；JFEアーバンリサイクル(株)、新日本石油精製(株)根岸製油所	8名
3月	3月23日(金) 10:00～	とつか区民活動センター	キャラバンエコ講座・養成講座の報告、省エネ相談会、東戸塚小芝生管理イベントの報告	9名



## 2. 事業推進のための活動

### ①省エネ相談会（戸塚区役所と協働事業）

6月期

- ・日時 6月26日（月）～6月30日（金）10:00～15:00
- ・場所 戸塚区総合庁舎3階区民広間
- ・内容 環境月間のパネル展に合わせて、電球（白熱、蛍光灯、LED）及びワットアワーメーター（WHM）を使った消費電力の比較
- ・参加人員 5日間で49名 エココーディネーター協議会延べ15名

3月期

- ・日時 3月29日（木）30日（金）10:00～15:00
- ・場所 戸塚区総合庁舎3階区民広間
- ・内容 6月期+直管球（蛍光灯、LED）の消費電力の比較
- ・参加人員 2日間で27名 エココーディネーター協議会延べ12名  
特に3月期は他の団体の展示会等に合わせて実施した方が集客しやすいと思われる。



### ②施設見学会

第2回

- ・日時 7月25日（金）9:00集合～16:00解散
- ・場所 横須賀市リサイクルプラザ「アイクル」、横浜市資源循環局金沢工場

第3回

- ・日時 2月21日（水）9:00集合～16:30解散
- ・場所 JFEアーバンリサイクル（株）、新日本石油精製（株）根岸製油所
- ・内容 両日とも好天に恵まれ、バス1台で工場到着後事業の概要説明、工場の事業の流れを巡回見学した。資源リサイクル、家電リサイクルとも全て機械処理とはいかず、人手を煩わすことが多くごみの分別に注意する必要があることを実感した。
- ・参加人員 第2回25名（うちエココーディネーター協議会10名）  
第3回24名（うちエココーディネーター協議会8名）
- アンケート回収 第2回25名、第3回24名（いずれも回収率100%）



### ③AQUA フェスタ（戸塚区役所との協働事業）

- ・日時 9月24日（日）10:00～12:45
- ・場所 阿久和川周辺片曾ふれあい公園
- ・内容 初めての参加  
戸塚区役所と一緒にブースでYOKOHAMAエコ活として間違い





探しクイズを実施した。同じ公園に3R 夢プランも出展したので多くの親子の来場があったほか、上矢部まちづくりの会の主催であり阿久和川周辺の各所に催し物が出されたので大いに賑わった。

- ・参加人員 来場者多数、エココーディネーター協議会4名

#### ④とつかふれあい区民まつり

- ・日時 11月3日(金・祝) 10:00~15:00
- ・場所 東戸塚小学校グラウンド
- ・内容 初めての出展

大木農園の支援による地産地消の新鮮野菜の販売  
家庭における省エネの普及啓発と消費電力の対比

- ・参加人員 来場者多数、エココーディネーター協議会10名  
野菜の販売は朝採り新鮮さを売りに午前中で完売となった。省エネのPRはソーラーグッズ等で子供の興味を引き寄せることも必要である。



#### ⑤とつかエコフェスタ(戸塚区役所と協働事業)

- ・日時 11月11日(土) 10:00~16:00
- ・場所 戸塚区総合庁舎3階区民広間、多目的スペース
- ・内容 戸塚区と共催で各団体の出展ブースのほか野毛山動物園による「環境ワークショップ」、東京ガスの「燃料電池について学ぼう・実験しよう&ガス管で万華鏡づくり」等の企画運営に参画した。
- ・参加人員 2,332人 来場者は主に親子づれ特に子どもが多く、今回は事前申込み制をとらずに当日の整理券で対応した。ごみ対策の用意が必要などの反省点もあった。



#### ⑥うちエコ診断

- ・日時 12月17日(日) 10:00~15:00
- ・場所 とつか区民活動センター
- ・内容 診断士4人による4班に分けて各1時間程度のエコ診断を実施
- ・参加人員 16名(うちエココーディネーター協議会5名)



#### ⑦エココーディネーター養成講座

- ・日時 3月3日(土) 10:00~12:00

- ・場所 戸塚区総合庁舎3階多目的スペース（中）
- ・内容 基調講演 異常気象と私たちの暮らしに与える影響  
講師 水越祐一 氏（気象予報士）  
取組報告 戸塚区の温暖化対策の取り組み  
区政推進課 係長 林正隆 氏  
とつかエココーディネーターの活動紹介
- ・参加者 25名（うちエココーディネーター協議会10名）



一般参加者が当初少ないと危惧されたがそれなりの参加者がありほっとした。水越講師の講演は具体の事例に基づき、林係長の説明も要点を簡潔に整理してあり大変分かり易く好評であった。

#### ⑧芝生管理イベント（戸塚区役所と協働事業）

- ・日時 3月10日（土）10:00～11:30
- ・場所 東戸塚小学校
- ・内容 横浜市のみどりアップ計画の一つとして戸塚区と東戸塚小学校が校庭の芝生化事業を実施。  
芝生管理の委託者と一緒にエアレーションの芝生管理作業と、環境講座としてエコ間違い探し、間伐材を使用した昆虫クラフトの工作教室を実施した。
- ・参加人員 小学生の参加は11名、エココーディネーター協議会3名



#### ⑨とつかキャラバンエコ講座

- ・日時および場所  
1月24日～3月15日までの6日間 6地区センター  
6月17日（土）11月7日（火）2月10日（土） 町内会等3か所
- ・内容  
第1部家庭での楽々節電 講師 エコ活・消費生活アドバイザーの会（3名）  
ワットアワーメーター（WHM）を使って家電の上手な使い方を体験  
第2部ヨコハマ3R夢プラン、省エネ・健康・快適な住まいを実現するエコリノベーション  
講師 横浜市資源循環局戸塚事務所及び建築局・横浜市住宅供給公社
- ・参加人員

区 分	東戸塚	戸塚	上矢部	踊場	大正	舞岡	計
実 施 日	1/24(水)	1/31(水)	2/6(火)	3/8(木)	3/9(金)	3/15(木)	
一 般	5	5	7	18	11	10	56
関 係 者	12	12	12	9	11	10	66
計	17	17	19	27	22	20	122
アンケート回収	7	4	7	11	11	10	50

区 分	川上地区	平戸平和台	横浜サウス	計	合計
実 施 日	6/17(土)	11/7(火)	2/10(土)		
一 般	3 6	3 0	7	7 3	1 2 9
関 係 者	8	6	7	2 1	8 7
計	4 4	3 6	1 4	9 4	2 1 6
アンケート回収	2 9	2 0	6	5 5	1 0 5

計画から実施までの期間が会場等の都合もあり長期にわたったこと、呼びかけ不足だったこともあり参加者が伸び悩んだ感があった。幅広い多岐にわたるご意見感想をいただいた。ワットアワーメーター（WHM）を使った体験では目からウロコという感想もあった。



## 平成30年度事業報告

## 一. 定例会

(1) 役員会の開催；定例会の1～2週間前に事業の企画立案のために役員会を開催した。

場所は戸塚区総合庁舎3階 区民広間

(2) 定例会の開催

定例会	開催日	会場	内容	参加人員
4月	4月25日(水) 13:00～	上倉田地域ケアプラザ	29年度総会に向けての検討、区役所実施のエコ関連事業の紹介	9名
5月	5月30日(水) 10:00～	とつか区民活動センター	30年度総会(出席者10名、委任状提出6名、その他4名)	16名
6月	6月20日(水) 13:30～	上倉田地域ケアプラザ	省エネ相談会の準備、8月の親子施設見学会の検討、柳作町内会のキャラバンエコ講座の進捗状況報告	9名
7月	7月24日(火) 10:00～	とつか区民活動センター	親子施設見学会、とつかエコフェスタの進捗状況報告、柳作町内会館のキャラバンエコ講座の報告	9名
8月	8月22日(水) 9:00～	第4回親子施設見学会	参加者の応募がなく止むを得ず中止	—
9月	9月26日(水) 10:00～	フレンズ戸塚	とつかエコフェスタ、とつか区民まつりの準備状況報告、AQUAフェスタの報告	9名
10月	10月24日(水) 10:00～	フレンズ戸塚	とつか区民まつり・とつかエコフェスタ、キャラバンエコ講座の進捗状況報告	11名
11月	11月28日(水) 13:30～	フレンズ戸塚	とつか区民まつり・とつかエコフェスタの報告、キャラバンエコ講座の進捗状況報告	10名
12月	12月14日(金) 10:00～	上倉田地域ケアプラザ	施設見学会、キャラバンエコ講座の進捗状況報告、エココーディネーター養成講座の準備状況報告	10名
1月	1月25日(金) 9:00～	第5回施設見学会	見学場所：(公財)地球環境戦略研究機関(IGES)、(株)大川印刷	24名
2月	2月25日(月) 13:30～	フレンズ戸塚	養成講座の準備、キャラバンエコ講座の中間報告、31年度補助金の新規申請の検討、3月に施設見学会を急遽実施することを決定	9名
3月	3月15日(金) 9:00～	第6回施設見学会	見学場所：近代ホーム(株)、スマートウエルネス体感パビリオン(NICE)	14名



## 二. 事業推進のための活動

### 1 自主事業

#### ①とつかふれあい区民まつり

- ・日時 11月3日(土・祝) 10:00～14:00
- ・場所 東戸塚小学校グラウンド
- ・内容 大木農園と連携した地産地消の新鮮野菜の販売  
家庭における省エネの普及啓発と消費電力の対比
- ・参加人員 来場者多数、とつかエココーディネーター協議会11名  
野菜の出品は天候不順により昨年より少なかったが、朝採り新鮮さを売りにほとんど午前中で完売となった。省エネのPRではドライヤーの消費電力が強と中で20分の1になることにびっくりし、使い方によって大きな違いがあることを知った。



#### ②施設見学会

第4回の8月に企画した親子施設見学会は諸般の事情により中止となった。

##### 第5回

- ・日時 1月25日(金) 9:00集合～16:00解散
- ・場所 (公財)地球環境戦略研究機関(IGES)、(株)大川印刷

##### 第6回

- ・日時 3月15日(金) 9:00集合～16:00解散
- ・場所 近代ホーム(株)、スマートウェルネス体感パビリオン(ナイス(株)グループ)
- ・内容 第6回の施設見学会は第4回が中止となったことに伴い急遽企画したので、募集期間が短かく参加者が少なかったのでバスも小型に切り替えて実施した。

- ・参加人員 第5回24名（うちとつかエココーディネーター協議会12名）  
第6回14名（うちとつかエココーディネーター協議会9名）

アンケート回収 第5回20名（回収率80%）、第6回14名

両日とも好天に恵まれ、バス1台で施設到着後事業の概要説明、事業行程の流れを巡回見学した。IGESは国際的な研究機関であり施設見学はほとんどなかったが、大川印刷はインクも植物性を使用するなどCO2排出ゼロを達成するなど最先端に行く企業であった。

また、第6回は初めて住宅の断熱と健康を考える良い企画であった。



### ③エココーディネータースキルアップ養成講座

- ・日時 3月1日（金）10:00～12:00
- ・場所 戸塚区総合庁舎3階多目的スペース大（B）
- ・内容 基調講演

地球環境を守るための企業の責任～企業のSDGs実践紹介～

有本幸泰氏（イオントップバリュ（株）ブランドマネージメント部）

人と未来をつなぐ下川のチャレンジ～下川町で取り組んでいるSDGsの事例紹介～

簗島 豪氏（下川町政策推進課SDGs推進戦略室長）

- ・参加人員 42名（うちとつかエココーディネーター協議会12名）

戸塚区役所の共催をいただき企業への参加の呼びかけもあり各方面から多数の参加者をいただいた。またSDGsというわりと目新しいテーマであったが、実生活に直結した内容であったことから講演は好評であった。



### ④とつかキャラバンエコ講座

- ・日時および場所  
1月30日～3月28日までの5日間 5地区センター  
7月25日（水）11月25日（日）2月27日（日）町内会等3か所
- ・内容

第1部家庭での楽々節電 講師 エコ活・消費生活アドバイザーの会（3名）

ワットアワーメーター（WHM）を使って家電の上手な使い方を体験



第2部ヨコハマ3R夢プラン、省エネ・健康・快適な住まいを実現するエコリノベーション

講師 横浜市資源循環局戸塚事務所及び建築局・住宅供給公社

・参加人員

区分	東戸塚	大正	踊場	戸塚	上矢部	計
実施日	1/30(水)	2/7(木)	2/20(水)	3/5(火)	3/28(木)	
一般	6	10	11	9	6	42
関係者	10	8	9	8	10	45
計	16	18	20	17	16	87
アンケート回収	9	10	9	7	6	41

区分	柳作地区	川上地区	舞岡台地区	計	合計
実施日	7/25(水)	11/25(日)	2/17(日)		
一般	14	7	19	40	82
関係者	10	10	6	26	71
計	24	17	25	66	153
アンケート回収	—	5	14	19	60

各地区センターは3年目であり、地区センターの自主事業として実施することを目指したことから一般への参加呼びかけが不足したこともあって、参加者が伸び悩んだ感があった。今後は自治会町内会に浸透していく必要がありその方策を検討していきたい。





## 2 協働事業

### ①省エネ相談会（戸塚区役所と協働事業）

- ・日時 6月18日（月）～6月20日（水）10:00～15:00
- ・場所 戸塚区総合庁舎3階区民広間
- ・内容 環境月間のパネル展に合わせて、電球（白熱、蛍光ランプ、LED）、直管球（蛍光ランプ、LED）及びワットアワーメーター（WHM）を使った消費電力の比較
- ・参加人員 3日間で21名 とつかエココーディネーター協議会延べ14名  
6月は梅雨の時期であり一般参加は低調であったが、その中で直管球の取り換えについて説明を求めた者がおり丁寧に説明をした。

### ②AQUA フェスタ（戸塚区役所との協働事業）

- ・日時 9月23日（日）10:00～12:45
- ・場所 阿久和川周辺片曾ふれあい公園
- ・内容 戸塚区役所と一緒にブースでYOKOHAMA エコ活を実施した。フォトモザイクアートやエコ間違い探しには多くの子どもが参加してくれて盛況であった。
- ・参加人員 ブース来場者173名、とつかエココーディネーター協議会4名



### ③とつかエコフェスタ（戸塚区役所と協働事業）

- ・日時 11月10日（土）10:00～16:00
- ・場所 戸塚区総合庁舎3階区民広間、多目的スペース
- ・内容 各団体の出展ブースのほか戸塚区と協働で東京ガスの「はじめようエコクッキング」、金沢動物園による「動物クイズ」等の企画運営に参画した。



- ・参加人員 延べ2, 273人

来場者は主に親子づれ特に子どもが多かったが、多目的スペースの体験メニューは今回も事前申込み制をとらずに当日の整理券で対応した。エコイズには説明できるスタッフを確保しておくことなどの反省点もあった。



#### ④芝生管理イベント（戸塚区役所と協働事業）

- ・日時 3月2日（土）10：00～11：50
- ・場所 東戸塚小学校
- ・内容 区役所が緑アップ計画の一環として毎年実施している校庭の芝生化事業に協力をした。
- ・参加人員 小学生の親子参加は11組位、とつかエココーディネーター協議会5名

芝生管理の委託者と一緒にエアレーションの芝生管理作業と、環境講座として掃除機などいろんな家電を使った消費電力の比較をした。家電によって大きな違いがあることを知ったほか、ウナシーの絵かき体験をした。



	活動・取組・イベントの名称 発行した印刷物の名称	参加人数、 発行部数等	詳細内容
令和元年度	一、自主事業		
	1 とつかふれあい区民まつり (11/3)	来場者多数	地産地消、新鮮野菜の販売、 電球（白熱、蛍光、LED）、直管球（蛍光、LED） 及びワットアワーメーター（WHM）を使ったドライヤー の消費電力の比較
	2 エコ施設見学会（年2回、 7/19 及び2月）	7/19 16名	バスを使用してエネルギー又はエコ施設の見学 昭和電工PRと川崎エコ暮らし未来館
	3 総会時の講演（5/31）とスキル アップ講座（3月）	5/31 14名 3月 30名程度	講師：横浜市温暖化対策統括本部副本部長奥野修平氏 演題：ZeroCarbonYokohama2050年を見据えた脱温暖化 実現
	4 しあわせの経済国際フォー ラムin戸塚（11/9, 11/10）	一般来場者、フ ォーラム参加者	会場である明治学院大学のマルシェにて、LEDと白熱電 球の消費電力比較器やワットアワーメーター（積算電力 計）を使った家電（ドライヤーなど）の消費電力の比較
	5 キャラバンエコ講座（11～3 月、9回程度）	11/10 23名	戸塚5地区センターのほか町内会（連合を含む）は4か 所程度 町内会に重点 家庭の省エネ、やさしいSDGs、3R夢プラン、住宅の エコリノベーション
	6 お結び広場（12/1）	来場者多数	LEDと白熱電球の消費電力比較器やワットアワーメー ターを使った家電（ドライヤーなど）の消費電力の比較
	二、戸塚区役所との協働事業		
	1 省エネ相談会（環境月間のパ ネル展に合わせ）（6/17～6/21）	35名	LEDと白熱電球の消費電力比較器やワットアワーメー ターを使った家電（ドライヤーなど）の消費電力の比較 YOKOHAMAエコ活ブースでPR
	2 AQUA フェスタ（9/22）	台風のため中止	エコ工作体験、LEDと白熱電球の消費電力比較器やワッ トアワーメーターを使った家電（ドライヤーなど）の消 費電力の比較とソーラーグッズの体験、カーボンオフセ ットのアンケートの実施
	3 SDGs パネル展（11/18～ 11/23）と、とつかエコフェスタ （11/23）	来場者多数を見 込む	
	4 東戸塚小の芝生管理イベン ト（2月）	小学生の親子 10組程度を予 定	校庭の芝生管理作業と家電を使った消費電力の比較、エ コ工作体験



【活動風景】

1 とつか区民まつり (11/3)



地産地消・新鮮野菜の販売



白熱電球、LED電球等による消費電力の比較

2 施設見学会 (7/9)



昭和電工の焼却施設



川崎エコ暮らし未来館

3 しあわせの経済フォーラム (11/9)



明治学院大学での消費電力の比較

4 キャラバンエコ講座 (11/10)



川上地区連合でのSDGsの講座

5 省エネ相談会 (6/17～6/21)



白熱電球、LED電球等による消費電力の比較